



## 12/17 なでしこリーグで全国にPR (市役所)

FC 高梁吉備国際大学シャルムが、国内女子サッカーで最高峰のなでしこリーグへの昇格を報告するために市役所を訪れました。

近藤市長や植田市議会副議長、市の幹部ら13人を前に、シャルムの太田監督が「応援してくれる皆さんに感謝している。さらに市民に愛されるチームを目指したい」と報告。近藤市長は「市民を挙げて応援し、支えていきたい」と激励しました。

## 12/19 お正月用品を買いそろえ (元市民会館)

今回で9回目となる「高梁ニコニコ市場」(同実行委員会主催)が開催され、お飾りやつきたてのお餅、野菜、農産加工品、花の苗、山菜おこわなどが販売されました。また、うどんやぜんざい、高梁紅茶を味わえるコーナーも設けられました。

雪が舞う寒い日でしたが、お正月用品などを買い求める多くの市民らでにぎわっていました。



## 12/19 誘致企業の営業所が完成 (玉川町玉)

市が造成、売却した沖ノ原工業団地に、昨年6月から建設を進めていた東伸運輸(株)高梁営業所が完成し、業務を開始しました。

敷地面積9,500平方メートルで、配送センターと事務所を整備。市内で製造された自動車部品の運搬を社員11人体制で行います。

東伸運輸(株)は、愛知県安城市に本社を置く運送会社で、取引のある市内事業所の事業拡大に伴い、本市へ営業所を開設しました。

▼新春、平成25年1月に広報たかはしが100号を達成しました。私事ですが、67号から担当になり、3分の1に携わることができました。一年の計は元日にあり、「情報を一方的に押しつけるのではなく、市や市民の皆さんの魅力を伝える。そんな広報紙にしたい」と大きな目標です。(KH)

▼テレビで市の情報をお伝えする行政チャンネルに初出演しました。台本は一切なしで、収録した会話の9割はカットされていた気が…。それでも、近所のおばちゃんから「見たよ!」の声や、ファンレター(知り合いの小学生からですが)をいただき感激。今年もいろいろなこと挑戦し、皆さんに興味を持ってもらえるような広報を目指します。(TK)

▼広報100号を迎え、今一度、広報の役割をかみしめ、皆さんと一緒に考え、皆さんの役立つ情報をお届けする「親しまれ愛される」広報紙を目指していきたいと思えます。素敵な笑顔を求めて、今日もまちのどこかをカメラ片手に出かけています。皆さんの元気が広報担当者の原動力です。いろんな場面でお会いできることを楽しみに頑張っています。(KY)



編集後記



まちの  
出来事



## 12/6 旧吹屋小学校が大賞を受賞 (岡山市)

旧吹屋小学校が、第9回岡山武蔵倶楽部大賞を受賞しました。同校舎が吹屋地区を象徴する建物の一つであり、市内外から多くの人を訪れていることが、県外に誇れる地域の魅力づくりに貢献した取り組みであることから今回の受賞となりました。

岡山武蔵倶楽部は、岡山県外から赴任中の支店長らと地元経営者の交流組織で、岡山の魅力づくりに貢献し、県外などに紹介したい人や物を同賞に選んでいます。

## 12/11 日本一の山城を大掃除 (備中松山城)

天守が現存する山城では日本一高い所にある備中松山城で、毎年恒例となっているすす払いが行われました。

高さ11メートルの屋根の上に4人の作業員が上がり、たまった落ち葉やクモの巣、サルのふんなどをほうきを使って丁寧に払い、屋根や壁にひび割れがないか入念に確認しました。

お城はすっかりきれいになり、迎春の準備が整いました。



## 12/14 備中牛の給食おいしいね (高梁小学校)

備中牛を使った給食が市内の小中学校で初めて登場し、子どもたちが味わいました。

備中牛は、地域のブランド牛としてびほく農協がPRに力を入れており、今回は食育、地産地消の推進につなげようと企画、開催されました。

この日の献立は牛丼で、子どもたちは「お肉が柔らかくておいしい。また食べたい」と話していました。